

国内におけるボタン電池等の誤飲事故防止のための安全対策

1 一般財団法人家電製品協会

家電製品協会が、会員企業のリモコンが付属している現行製品 802 機種について調査したところ、ボタン電池等が使用されている製品は 73 機種（ボタン電池使用 1 機種、コイン形リチウム電池使用 72 機種）あり、すべての製品について電池室の構造的な安全対策（工具による開閉、2アクション）が取られていることが確認できた（表 3-2-1）。なお、家電製品協会としては電池室に係る具体的な仕様を定めた設計基準はないが、電池にかかわらず小物部品の誤飲事故防止や落下試験などの評価判定基準等も含め全企業が対策を実施していた。

表 3-2-1 家電製品協会会員（日本電機工業会、電子情報技術産業協会）企業の現行製品の電池室安全対策調査結果

調査対象製品 (ボタン電池等の使用が確認されているもの)	機種数	リモコンの使用電池				ボタン電池等使用リモコンの電池室の構造的な安全対策の有無
		リモコン付属の機種数(オプションのリモコン含む)	リモコンの使用電池			
			乾電池	ボタン形電池	コイン形リチウム電池	
扇風機	91	77	49		28	有
空気清浄機	67	8	3		5	有
レンジフード	195	57	57			-
電気式浴室換気乾燥暖房機	61	7	7			-
空調換気扇	120	21	21			-
換気システム	41	1			1	有
部屋干しファン(サーキュレータ)	13	1	1			-
ロボット掃除機	10	10	4		6	有
音響製品	111	48	23	1	24	有
TV	82	82	81		1	有
ポータブル DVD プレーヤー	4	4			4	有
その他	7	3			3	有
計	802	319	246	1	72	73 機種(1+72) すべて対策有

2 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

ビジネス機械・情報システム産業協会が、会員企業のボタン電池等が使用されている電卓及び電子辞書の現行機種について調査したところ、ボタン電池等が使用されている電卓及び電子辞書については、すべての機種にについて電池室の構造的な安全対策（工具による開閉）が取られていることが確認できた（表3-2-2-1、3-2-2-2）。なお、ビジネス機械・情報システム産業協会では電池の誤飲に関する安全対策のガイドラインはないが、電池工業会のガイドブック等をもとに電池の取扱いに注意した電池室の設計を各メーカー独自の規格で行っている。

表3-2-2-1 ボタン電池等を使用する製品状況（国内販売分）

＜電卓の電池室の安全対策対応状況＞

メーカー	対応機種	未対応機種
カシオ計算機	69機種(ねじ止め式)	0機種
シャープ	63機種(ねじ止め式) 1機種(ペン先使用)	0機種
キヤノン	90種類(ねじ止め式)	0機種

表3-2-2-2 ボタン電池等を使用する製品状況（国内販売分）

＜電子辞書の電池室の安全対策対応状況＞

メーカー	対応機種	未対応機種
キヤノン	7種類(ねじ止め式)	0機種

カシオ計算機：ボタン電池等を使用する機種はない。

シャープ：ボタン電池等を使用する機種はない。